



(右上) 大湾アガリヌウガン遺跡鍛冶炉跡 北より (左下) 浦添グスク発掘調査

2025.

7.19 **土**

入場無料
13:30~16:30
 (開場 13:00)

毎年、グスクの発掘調査が沖縄県内各地の市町村教育委員会を中心に行われており、これまでに分からなかったグスクの姿が明らかになってきています。そこには様々な、調査方法で発掘が行われていることに加えて、調査担当者ならではの調査視点が見て取ることができます。

近年におけるグスクのイメージを変えた4題の発掘調査と、そこから見えてくるグスクの実態について、発掘調査担当者の視点で詳しくお話ししていきます。

講師 横手 伸太郎 氏 (名護市教育委員会)
 太田 美緒 氏 (読谷村教育委員会)
 菅原 広史 氏 (浦添市教育委員会)
 宮城 良真 氏 (豊見城市教育委員会)

会場 沖縄県立博物館・美術館
 3F 講堂

受付 当日先着 (定員 200 名)

お問合せ 098-941-8200
 〒900-0006
 沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

■プログラム 司会：山本 正昭 (考古担当学芸員)

- 13:30 開会のあいさつ
- 13:45 「浦添グスクの発掘調査最前線」 菅原広史 氏 (浦添市教育委員会)
- 14:25 「大湾アガリヌウガン遺跡発掘調査成果について」
 太田美緒 氏 (読谷村教育委員会)
- 15:15 「やんばるの土よりなるグスク最前線」 横手伸太郎 (名護市教育委員会)
- 15:55 「発掘現場から見た豊見城グスク」 宮城良真 (豊見城市教育委員会)
- 16:30 閉会

※途中 10 分程度の休憩があります。